

万 緑 一 紅

発行者 第1学年教職員

学年主任より

皆さんどのような夏休みを過ごしましたか。各家庭でのイベント、部活動、友達との楽しい時間など、様々な経験をしたと思います。そして、2学期が始まり2週間がたちました。学校やクラス、部活動も1学期のころとは違って見えていませんか。これからが、高校生活の本番です。いろんな意味で高校生活に慣れ、思うように活動できる。そんな感じてでしょうか。

そんな中、2年生以降の進路選択、科目選択の登録が進んでいます。自然科学類型（理系）、人文社会類型（文系）、ヒューマン類型を選択し、それぞれの中でさらに科目を選択します。この作業って、少々大げさに言うと君たちの”人生を決定づける選択”をしていることになります。しっかり考えたことだと思います。決まれば、目標の実現に向けて努力有るのみ。そこで、自然科学類型（理系）、人文社会類型（文系）、ヒューマン類型それぞれの中で、将来の自分を思い描いてみると、

例…理 系 医者、建築家、研究者、学者………

文 系 弁護士、会社員、作家、カウンセラー………

ヒューマン類型 看護師、保育士、幼稚園教諭、介護士、理学療法士………

そこで、将来の「夢」の実現に向けた考え方（行動の指針）の一例を紹介します。

「夢の八訓」

- | | |
|---------------|-----------------|
| ① 夢ある者には希望あり | ⑤ 行動ある者には実績あり |
| ② 希望ある者には目標あり | ⑥ 実績ある者には反省あり |
| ③ 目標ある者には計画あり | ⑦ 反省ある者には進歩あり |
| ④ 計画ある者には行動あり | ⑧ 進歩ある者には「夢」がある |

（流通評論家 故吉田貞雄氏の言葉）

皆さんは、これに当てはまりますか？いきなり①から進めないのではありませんか？

将来の夢はある。高校卒業後の希望は持っている。でも、それを実現するための目標がなく計画が立てられず、そのため何をどうしたらいいかわからない。ただ、何となく行動するので実績は上がり、反省する点もわからない。だから進歩はしない。完全に負のスパイラルです。こうなると焦りが生まれ、焦りは失敗を

生む。焦りから生まれた失敗は、進歩を生まない。また、焦るだけ。これまで、そんな生徒をたくさん見てきました。

そうならないためには、①から③を心がけきちんと実行に移すことです。この一手間が実は、あとで大きな実り(実績)を連れてきてくれます。

ただし、注意があります。計画し行動しても必ずその通りにならないことがあります。ここで、焦ってはダメです。⑤⑥にある実績とは成功例とは限らないからです。行動しうまくいかなかったことも含めて、反省し次回に生かす事が大切なのです。これが出来れば、夢の実現が現実味を帯びてくるのです。

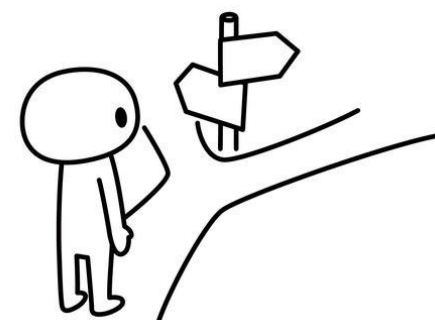
- | | |
|-----------------|------------------|
| ① 「夢」ある者は希望を持ち、 | ⑤ 行動した者には実績ができる。 |
| ② 希望を持つ者には目標があり | ⑥ 実績のできた者は反省をし |
| ③ 目標ある者は計画をたてる。 | ⑦ 反省した者には進歩があり、 |
| ④ 計画を立てた者は行動し | ⑧ 進歩ある者には「夢」がある。 |

と、わたしは読み替えました。科目選択が終わりました。ここからが本当の勝負です。皆さん、進路実現に向けて行動しましょう。

個人面談期間終了！

2学期に入りはや2週間が経とうとしています。秋は本当にやってくるのかと疑いたくなるほど、まだまだ暑い日が続きますが、47回生のみなさんはいかがお過ごしでしょうか。

9月3日から10日のおよそ1週間、放課後の時間を使い、各担任との個人面談を行いました。2年生での類型選択、各選択科目についての内容が中心となったかと思います。**来週19(金)は選択科目調査用紙提出メ切**となっています。卒業後の進路をしっかりと見据えて、保護者の方からの助言も参考にしながら、自分の人生に責任ある決断をしてください。



9・10月スケジュール 変更・追加は追って連絡いたします

9/10(水)	進路希望・選択科目調査用紙配布	10/1(水)	体育大会
9/19(金)	進路希望・選択科目調査用紙提出メ切	10/8(水)	人権講演会
9/27(土)	オープンハイスクール	10/16(木) ～22(水)	中間考査
9/30(火)	体育大会準備(5限～)	10/29(水)	芸術鑑賞会